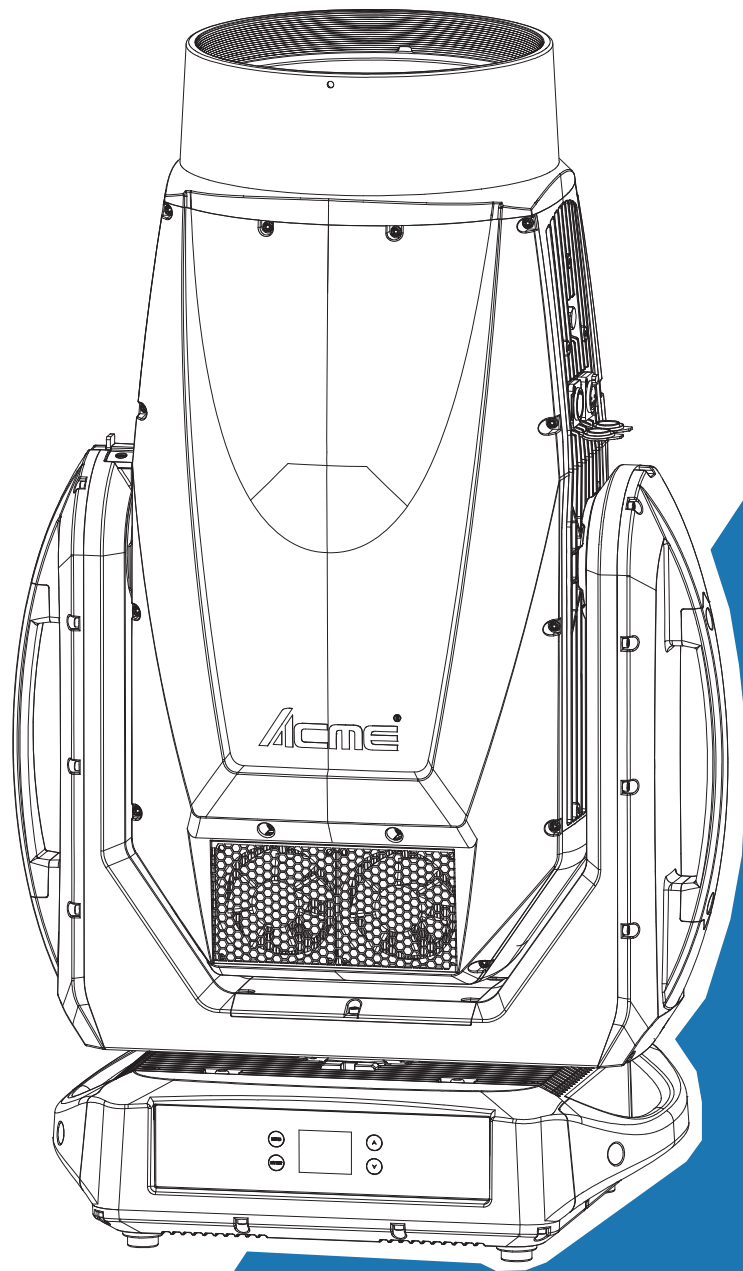


Acme®

SUPERNOVA LT



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	5
03/ 概要	7
3.1 バッテリー電源	7
04/ 電源とデータの接続	9
4.1 電源の接続	9
4.2 データの接続	10
05/ 器具の取り付け	11
06/カメラの設置手順	15
07/エフェクトホイール	16
08/ 操作	20
8.1 コントロールメニュー	20
8.2 ソフトウェアの更新	36
8.3 ホームポジションの調整	41
09/ DMX制御用デバイスの設定	50
9.1 アドレス設定	50
9.2 DMXプロトコル	51
10/ エラー情報	56
11/ トラブルシューティング	67
12/ 器具のクリーニング	68
13/ 承認および認証	69

01/安全上の注意



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

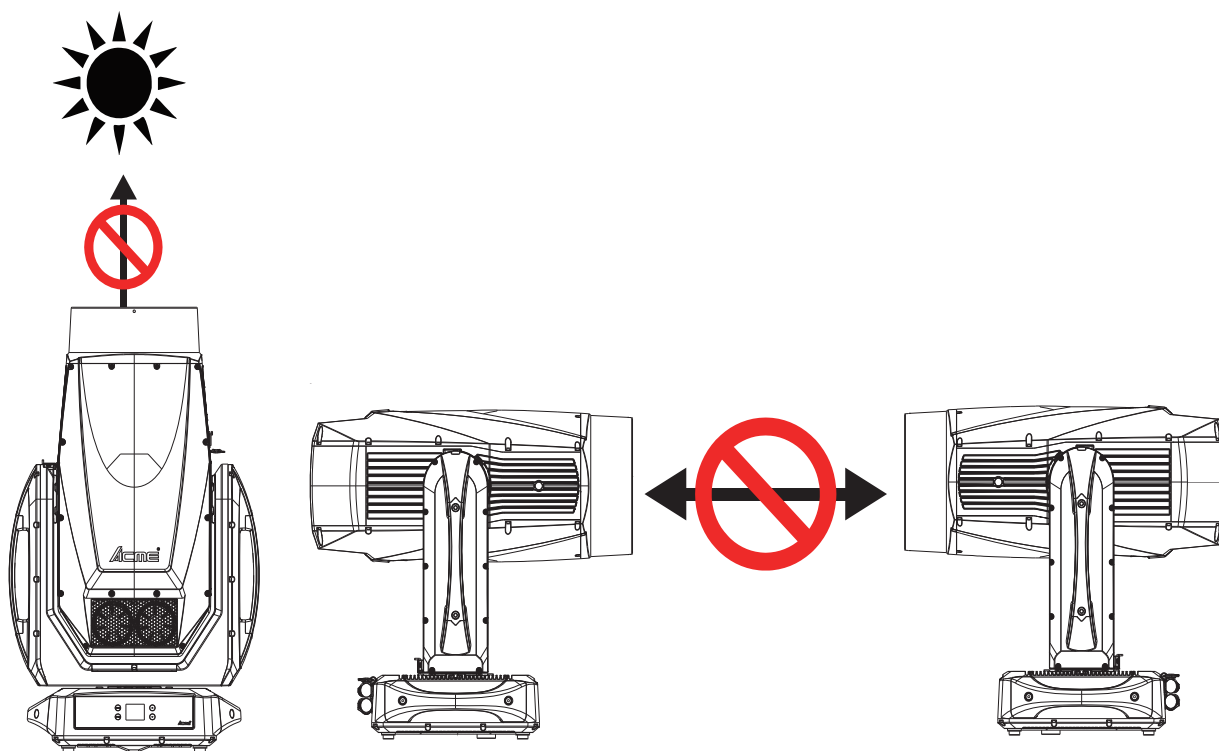
重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

- ・ ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- ・ 本製品は湿気の多い場所でも使用できます。水に浸さないでください。
- ・ 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- ・ お子様に本製品を操作させないでください。
- ・ 本体を固定する際は、安全チェーン（鋼製、直径4.0mm以上）を使用してください。本体を持ち運ぶ際は 本体のヘッド部分のみではなく、ベース部分を持ってください。
- ・ 本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- ・ 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱します。
- ・ 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- ・ 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- ・ 最低周囲温度TA：5℃。最高周囲温度TA：40℃。この温度より低い、または高い温度で本製品を使用しないでください。
- ・ 本装置を調光パックに接続しないでください。
- ・ 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- ・ 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- ・ 装置の表面温度は最大70℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。
- ・ 可燃性液体、水、金属が本製品に入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を抜いてください。

- 汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- 感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- 電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- 物体/表面との最小距離は4メートル以上離してください。
- 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- 本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換してください。
- ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- 本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの正規技術サポートセンターにお問い合わせください。
- 修理を行う前に、本製品の電源コードを抜いてください。
- 本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- 本製品を輸送する際には、ヘッドチルトロックが解除されていることを確認してください。
- 製品が点灯している間は、光源に直接目を向けないでください。
- ハウジング、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- 製品が急激な温度変化にさらされた場合は内部に結露が発生する可能性があるため、すぐに電源を入れしないでください。製品が室温に達するまで電源を切ったままにしてください。

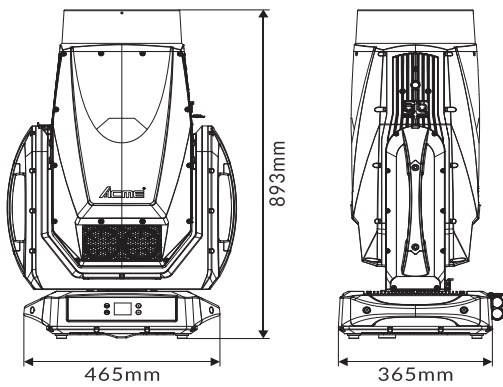
- 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具の前面レンズを貫通すると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。開梱、設置、使用、および屋外での長時間の無操作中は、いかなる角度からも直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具の前面レンズに当てないでください。ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接当てないでください。



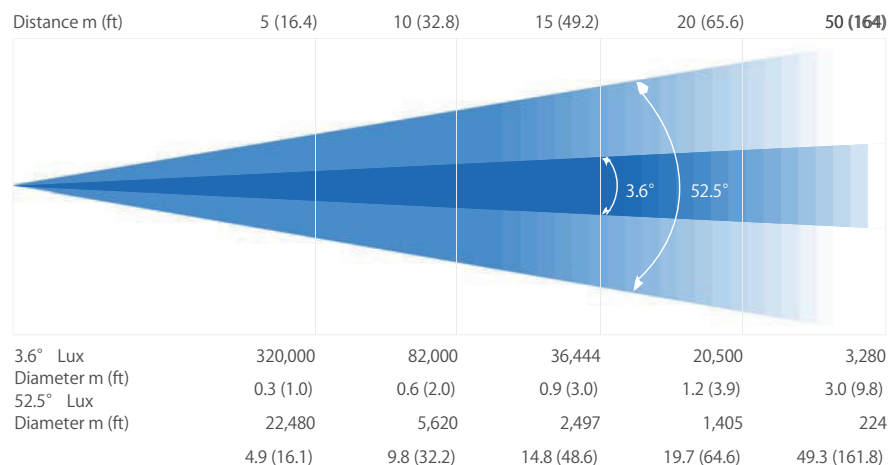
02/ 技術仕様

AC Power	180-240Vac; 50/60Hz	
Max. Power Consumption	2200W	
Light Source	SCL1800AYFC-80-R72	
Color Temperature	6700K	
Zoom Range	3.6° -52.5° 1.9° -25°	
Color Wheels	Color Wheel 1	5 colors + open
	Color Wheel 2	2 colors + CTB + CRI + open
Gobo Wheels	Rotating Gobo Wheel 1	5 replaceable gobos + open
	Rotating Gobo Wheel 2	6 replaceable gobos + open
Movement	Pan	540°
	Tilt	270°
	16ビットの動作解像度	
	自動パン/チルト 再調整	
安全な輸送とメンテナンスのための機械パネル/チルトロック		
Control and Programming	DMX Channels	44/35/32/23
	Protocols	DMX512
		RDM
		Art-Net
		sACN
Firmware Update	DMX か USB メモリデバイス経由	
Construction	Display	LCD ディスプレイ
	主電源接続なしでのユーザー設定用バッテリーバックアップ	
	DMX and RDM Data In/Out	5-pin IP XLR (optional with 3-pin IP XLR) RJ45 Connectors
	Power In/Out	Waterproof Power Connector in
	Protection Rating	IP66 (警告: 通気弁を水に浸さないでください。)
Dynamic Effects	演色性: 標準モード: Ra≥72; 高演色モード: Ra≥90	
	0~100%の連続調光およびストロボ効果	
	4種類の調光カーブの選択	
	CMYカラーミキシング	
	可変色温度制御	
アニメーションホイール: 速度と方向が変化する連続回転		

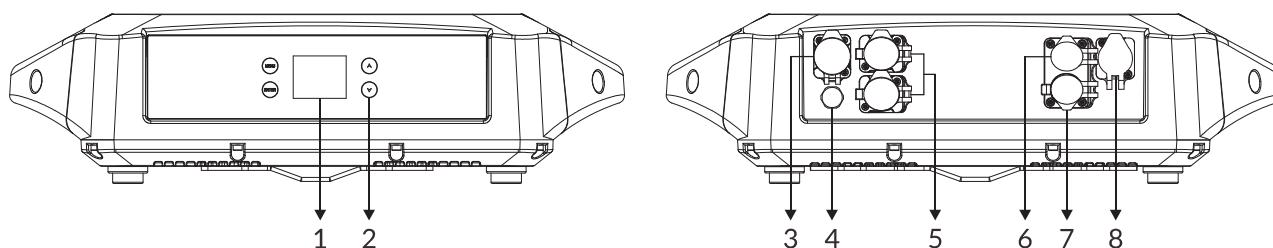
	アイリス: 変数 0-100%	
	プリズム: 2つのインデックス/回転プリズム (4面円形プリズムおよび4面線形プリズム)	
	フロスト: ソフトフロスト効果とヘビーフロスト効果	
	フレーミング: 回転可能なフレーミングモジュール、±60°、角度と位置を変えられる個別制御可能なフルフレーミングブレード4枚	
Included Items	電源ケーブル	
	1/4回転留め具付きオメガブラケット 2個	
	ユーザーマニュアル (本書)	
Dimensions	465x365x893mm	18.3"x14.4"x35.2"
Weight	64.5 kg	142.2 lbs



照明分布図



03/ 概要



1. Display	各種メニューや選択した機能を表示します	
2. Buttons	MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了する
	▲ UP	メニュー内で前に戻る
	▼ DOWN	メニュー内を下へ進む
	ENTER	目的の機能を実行します
3. FIRMWARE UPGRADE	フィクスチャのファームウェアをアップグレードするために使用	
4. RELEASE VALVE		
5. ETHERNET	sACNまたはArt-Netコントロール用	
6. DMX IN	DMX 512リンクの場合、5pinXLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーを接続し、DMX信号に接続します（3pinXLRはオプション）	
7. DMX OUT	DMX512リンクの場合、5-pinXLRケーブルを使用して次のユニットをリンクし、信号を出力します。（3pinXLRはオプション）	
8. POWER IN	電源に接続します	

3.1 バッテリー電源

本製品には充電式バッテリーが搭載されています。

バッテリータイプ：14500リチウムイオン電池 (3.7V, 800mAh, 1.85Wh),新しいEUバッテリー規制 EU2023/1542に準拠



器具やバッテリーを過度の温度にさらさないでください。

バッテリー式の器具やバッテリーの端子が金属物で短絡される危険があることに注意してください。

この器具には、熟練した人のみが交換できるバッテリーが含まれています。

異なる種類の電池や新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使用しないでください。
使い切った電池は器具から取り外し、安全に廃棄してください。
器具を長期間使用せずに保管する場合は、電池を取り外してください。
充電式電池の代わりに充電不可の電池を使用しないでください。
改造された電池や損傷した電池を使用しないでください。
不適切な種類の電池に交換すると、安全装置が無効となり、火災や爆発の危険があります。
電池を火の中や高温のオーブンに投げ込んだり、機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発の原因となります。
電池を極めて高温の環境に放置すると、爆発や可燃性液体・ガスの漏れが発生することがあります。

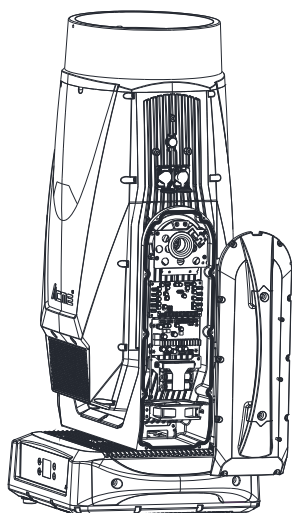
バッテリー電源でのコントロールパネルの使用：

この器具にはバッテリーが内蔵されており、主電源に接続されていない場合でも、コントロールパネルを使用して器具を設定することができます。バッテリーは器具の動作中に充電されます。コントロールパネルの主な設定オプションはすべてバッテリー電源で利用可能ですが、「器具テスト」と「リセット機能」は利用できません。器具が電源に接続されていない場合にディスプレイを作動させるには、[↑ UP] ボタンを 3 秒間押し続けます。操作が行われない場合、30 秒後にディスプレイは消灯します。再度ディスプレイを作動させるには、[↑ UP] ボタンを 3 秒間押し続けてください。

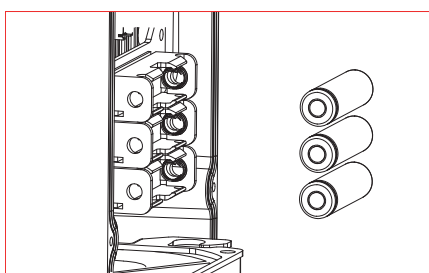
バッテリー交換：

注意！バッテリーを交換する前に、器具を交流電源から切り離してください。同じ種類のバッテリーでのみ交換してください。

1. 器具を交流電源から切り離し、冷却させます。
2. 器具のアームカバーの 10 本のネジを外し、アームカバーを取り外します。



3. バッテリーを固定しているバッテリーブラケットのネジを 2 本外し、バッテリーブラケットを取り外します。
4. 使い古したバッテリーを取り外し、新しいバッテリー（同じタイプのみ）をバッテリーホルダーに挿入します（マイナス (-) をスプリング側に、プラス (+) をスプリングから離して）。



5. バッテリーブラケットとアームカバーを再度取り付け、電源を再投入する前にしっかりと閉まっていることを確認してください。

04/ 電源とデータの接続

4.1 電源の接続

電源を供給する前に、まずヘッドのパンおよびチルトロックが解除されていることを確認してください。

この照明器具は、任意の 180-240Vac、50/60Hz の AC 電源で動作できます。

最大消費電力は 2200W です。

照明器具は接地されている必要があり、AC 電源から隔離できるようにしてください。AC 電源には、故障保護用のヒューズまたは回路ブレーカーが組み込まれている必要があります。

配線および接続作業は、資格を持つ電気技師が行う必要があります。

電源ケーブルの色分けは、下の図に示されています：

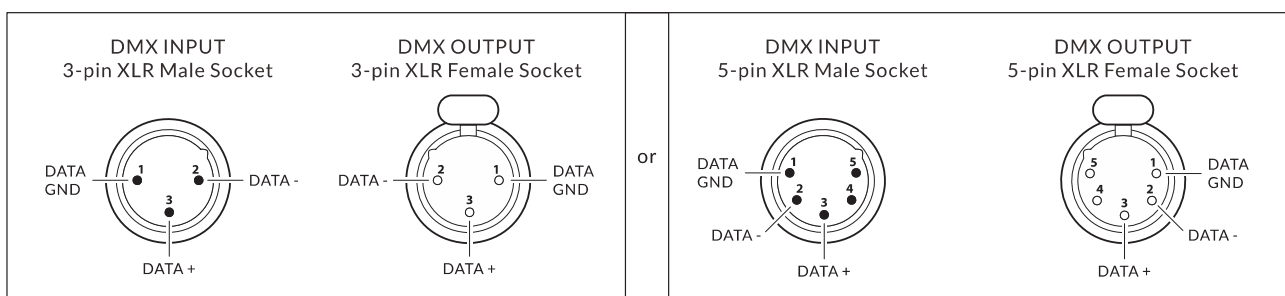
Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	\perp or \oplus	ground (earth)

使用する電源コードセットは以下の通りです：定格 300V、105° C、VW-1 の認定 SJOW フレキシブルコード、14AWG x 3C、5-20P アタッチメントプラグを成形し、Neutrik Technology (Ningbo) Co., Ltd. の定格 250V、16A のコードコネクタモデル RCAC3F-X-000-01 で終端されています。電源コードの長さは少なくとも 914mm（アタッチメントプラグの面からコネクタの面まで測定）である必要があります。

注意！ 照明器具を電気調光システムに接続しないでください。接続すると損傷の原因となる可能性があります。

4.2 データの接続

この器具には、DMX 入力および出力用の 5 ピン（または 3 ピン）XLR ソケットが装備されています。コントローラーと器具、また器具同士を接続するには、RS-485 対応の器具用に設計されたシールド付きツイストペアの高品質 DMX ケーブルを使用してください。屋外設置の場合は、屋外用に適した防水 DMX ケーブルのみを使用してください。XLR ソケットのデフォルトのピン配置は以下の図の通りです。

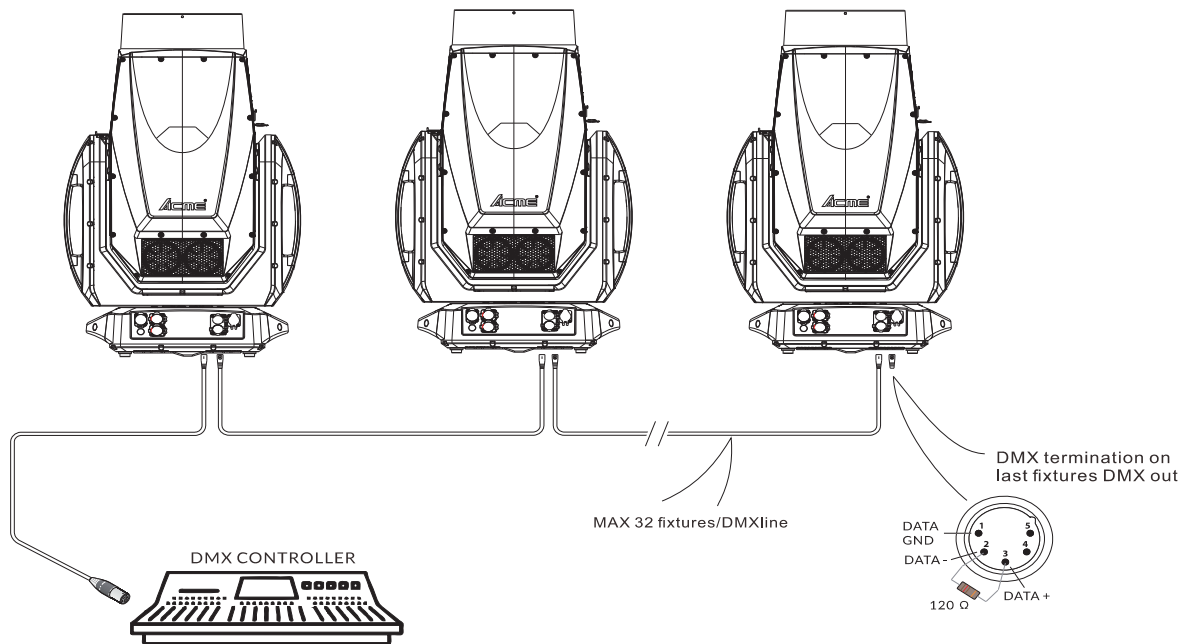


シリアル DMX チェーンの構築：

1. コントローラーの DMX データ出力を、照明器具のデータ入力ソケットに接続します。
2. DMX チェーン内の最初の照明器具の DMX 出力を、次の照明器具の DMX 入力に接続します。すべての照明器具が接続されるまで、常に 1 つの出力を次の照明器具の入力に接続してください。

注意：同じ DMX リンクには最大 32 台の照明器具を接続できます。

3. データリンクの最後の機器の DMX 出力を、ピン 2 と 3 の間に 120Ω、1/4 ワットの抵抗が接続された XLR プラグである DMX ターミネーターで終端します。



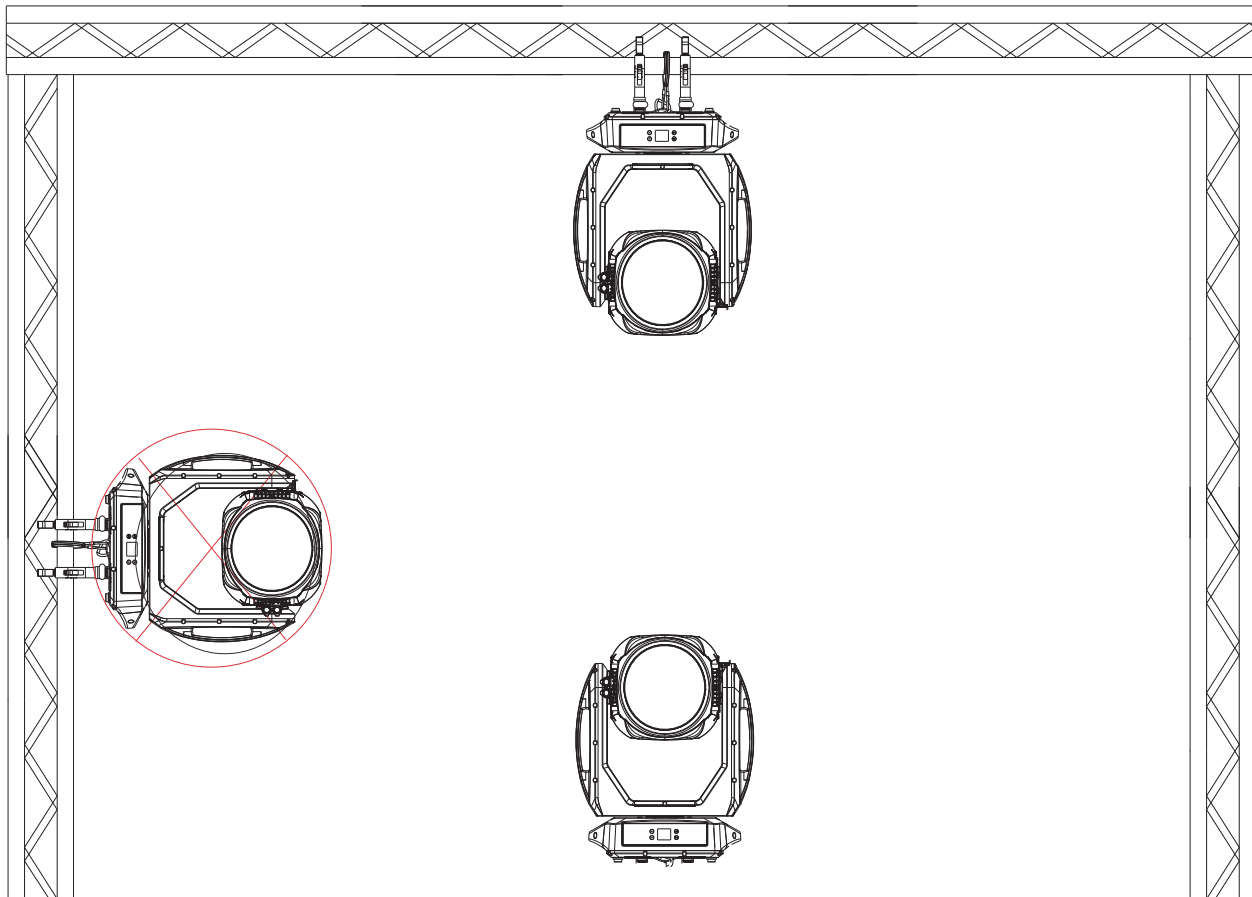
05/ 器具の取り付け

この機器はIP66等級で、屋内外のイベントの両方に対応できるように設計されています。これは次のことを意味します：

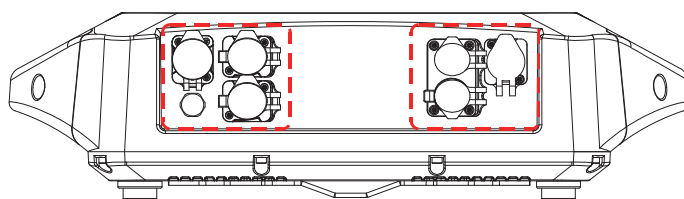
- 塵埃：塵がデバイス内に十分に入り込み、動作に支障をきたすことがない程度まで防護されています。
- 水の噴射：全方向からの水噴射に対して防護されています。

資格を持ったオペレーターによって取り付けおよび操作を行ってください。機器は歩行路、座席エリア、または無許可の人員が手を伸ばして機器に触れることができるエリアから離れた場所に設置する必要があります。取付、取り外し、またはメンテナンスを行う際は、決して機器の真下に立たないでください。

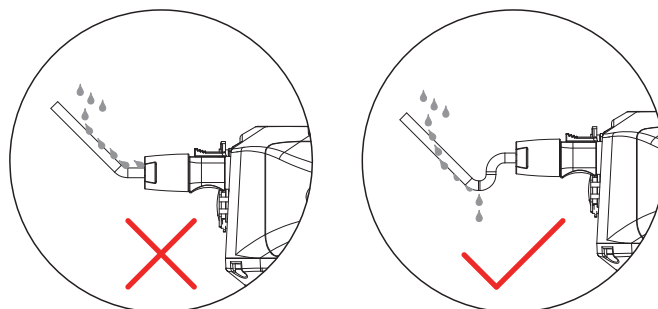
常にユニットがしっかりと固定されていることを確認し、操作中に振動や滑り落ちを避けてください。取り付けのトラスまたはエリアが、変形することなく10倍の重量を支えられることを確認してください。この器具を吊り下げ環境に取り付ける際は、クランプが故障場合でも器具が落ちないように、少なくとも器具の重量の12倍を保持できる安全ケーブルを必ず取り付けてください。この器具は、トラスに吊るす、トラスに横向きに取り付ける、または床に立てるという3つの異なる取り付け位置ですべて正常に作動します。クランプが故障した場合に備え、意図しない損傷や怪我を防ぐ安全対策として、必ず安全ケーブルを使用し取り付けてください。



- 屋外使用に適した防水電源コードとコネクタのみを使用してください。
- 関連ケーブルコネクタを接続する前に、パネルコネクタに偶発的な水漏れや埃がないか目視で確認してください。パネルコネクタに水が入っている場合は、特に電源は、ケーブルコネクタを接続しないでください。
- 照明器具は定期的なメンテナンスが必要です。パネルコネクタの腐食や焦げ跡を慎重に確認し、損傷があれば速やかに交換してください。
- すべての電源およびデータコネクタには水の侵入を防ぐためにゴムキャップが装着されています。使用していないパネルコネクタはすべて、特に海水との接触を避けるためにゴムキャップで密封する必要があります。

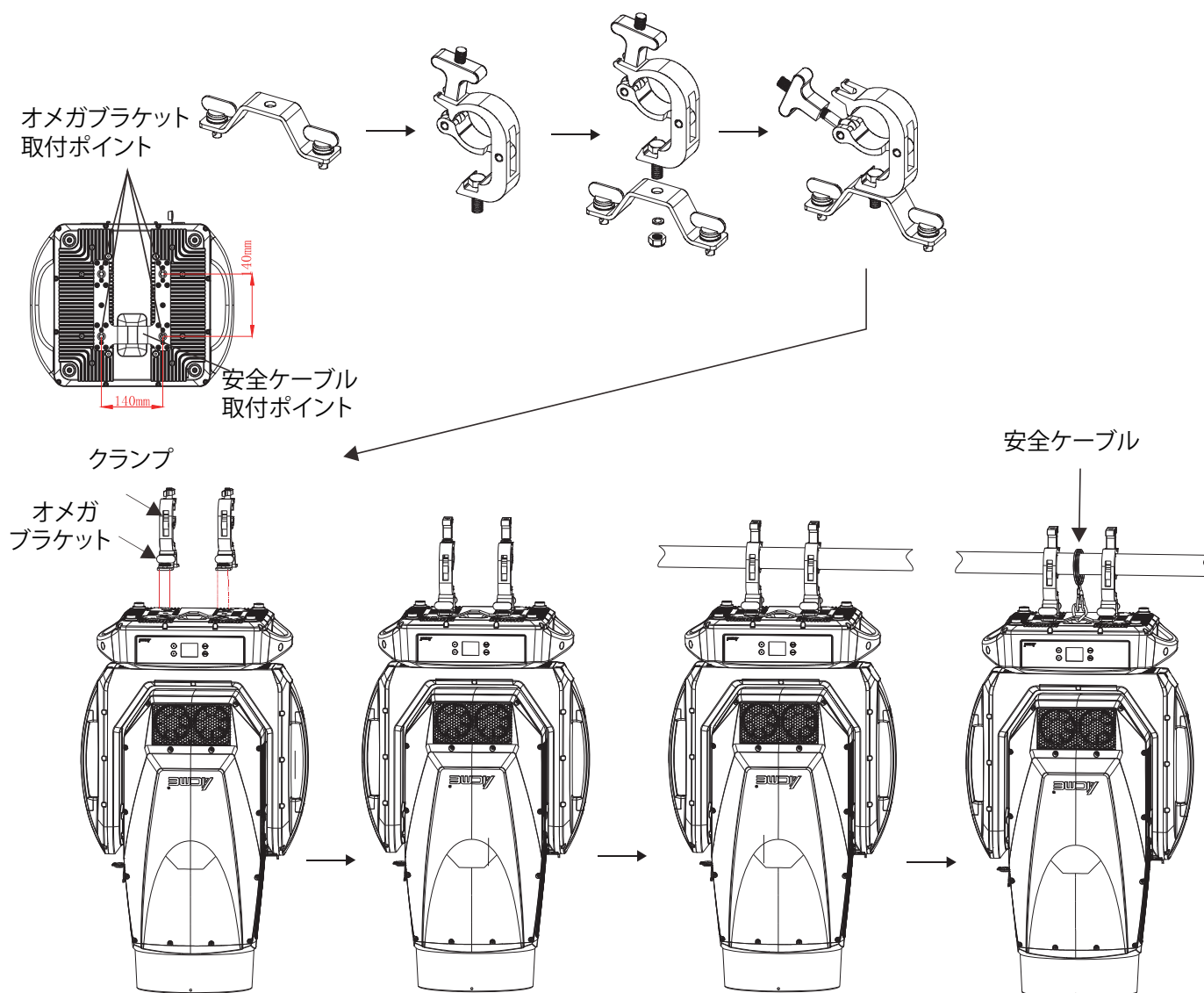


- ケーブルを配線する際は、常に下からコネクタに通してください。必要に応じてサービスループを作り、重力によって結露や水滴がコネクタから離れるようにします。

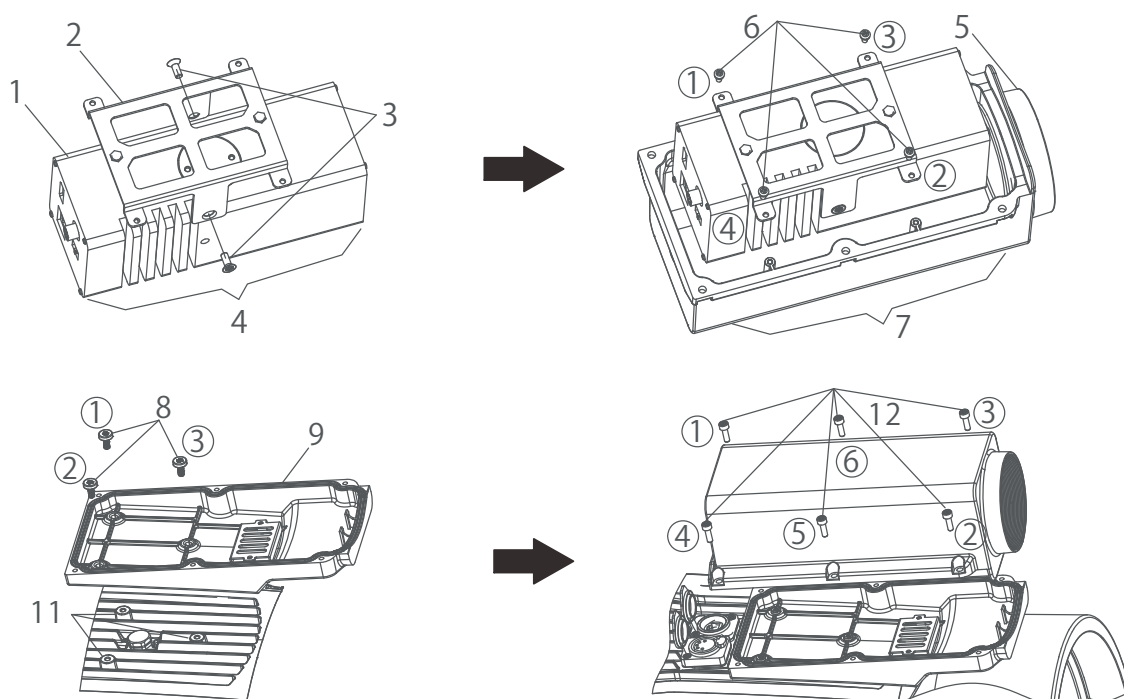


- 器具の長期的な信頼性のある性能を確保するために、1～2か月ごとに外部の清掃とメンテナンスを行うことを推奨します。器具の表面に付着した酸性物質や海塩などの腐食性の残留物を速やかに除去し、ハウジングの酸化プロセスを遅らせてください。さらに、保護グリルやその他の構造物を点検・清掃し、昆虫などの小さな生物が内部に侵入するのを防ぎ、昆虫の残骸の蓄積による機能異常やファンのつまりを避けてください。

器具にオメガブラケットを取り付ける手順:



06/カメラの設置手順



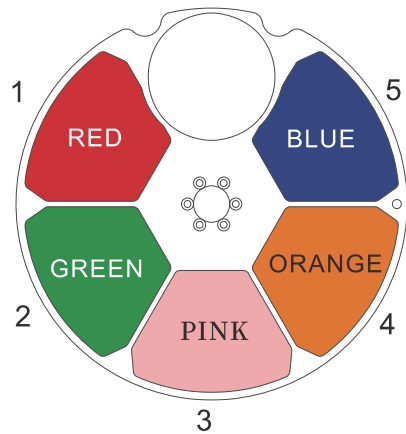
カメラ互換性

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">● アイダイメージング HD-NDI-200● アイダイメージング UHD-NDI3-300● アイダイメージング HD-NDI-X20● マーシャルエレクトロニクス CV355-10X● ハンファビジョン SNZ6320/SNZ6320A● バードドッグ PF120 |
| <ul style="list-style-type: none">● 最大重量対応：1kg● 最大サイズ対応：171mm×64mm×64mm |

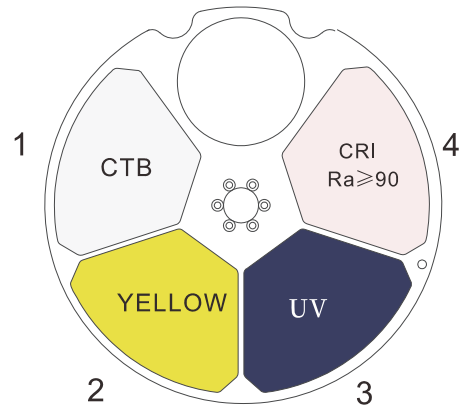
設置手順：

- 照明器具から電源を切断します。
- カメラ (1) を金属ブラケット (2) にネジ (3) で取り付けます。
- モジュール (4) をそのハウジング (5) に4本のネジ (6) で取り付けます。
- カメラモジュール底カバー (9) を照明器具ヘッド (11) に3本のネジ (8) で取り付けます。
- カメラ上部モジュール (7) をカメラモジュール底カバー (9) に6本のネジ (12) で取り付けます。
- ネジを順番に1から6の順で締め付け、事前締め付けトルク 0.5 Nm、最終締め付けトルク 1.5 Nm を適用します。

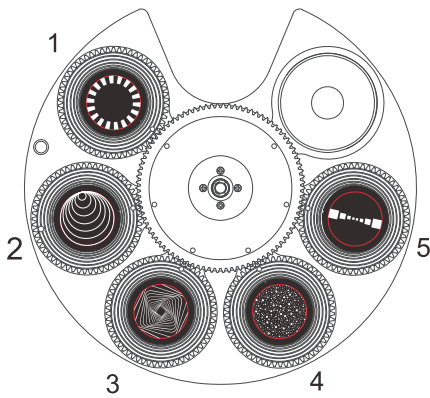
07/エフェクトホイール



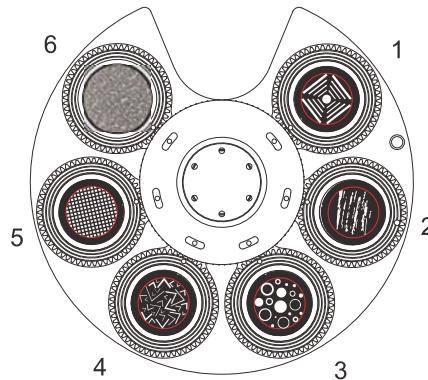
Color Wheel 1



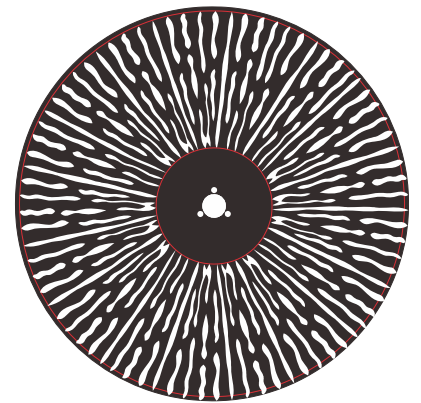
Color Wheel 2



Rotating Gobo Wheel 1



Rotating Gobo Wheel 2



Animation Wheel
3011001654

危険

ゴボを交換する際は、必ず電源を切ってください

Rotating Gobo Wheel 1		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Broken Circle	3011001655
2	Eccentric Circles	3011001656
3	Dream Tunnel	3011001657
4	Tiny Bubbles	3011001658
5	Square Bar	3011001659
6	/	/

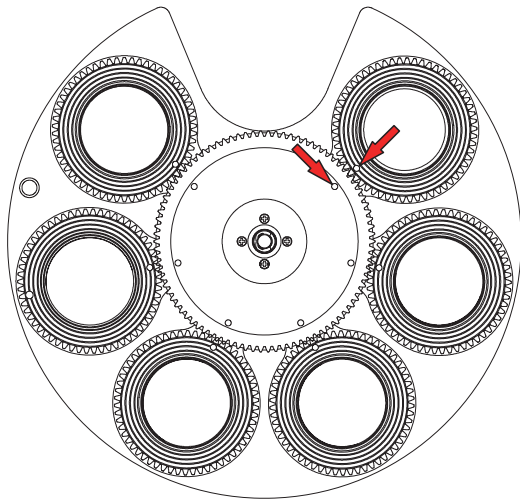
Rotating Gobo Wheel 2		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Square Tunnel	3011001481
2	Clouds	3011001482
3	Mixed Beams	3011001483
4	multiple angles	3011001484
5	Grid	3011001480
6	Diamond Glass A	3015001218

Size of Rotating Gobos (Rotating Gobo Wheel 1)				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~5	34mm+0/-0.2mm	26.5mm	1.1mm	Borofloat Glass
Size of Rotating Gobos (Rotating Gobo Wheel 2)				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~5	34mm+0/-0.2mm	26.5mm	1.1mm	Borofloat Glass
6	31mm+0/-0.2mm	/	2.7mm	Borosilicate Glass

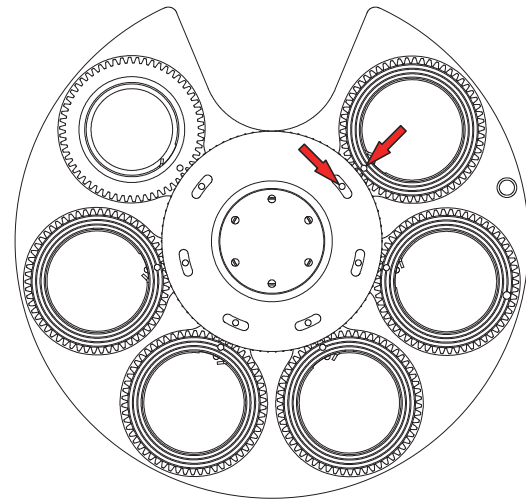
回転するゴボを使うときや扱うときは、これらの注意事項に従ってください：

- ▶ オリジナルのゴボには、高温に耐えるために特別なコーティングが施されています。高温に耐えられる Borofloat ガラス以上のものを使う必要があります。交換用のゴボは、標準として提供されるゴボと同じ寸法、構造、素材、品質でなければなりません。この要件を満たさないゴボを使うと、製品保証の対象外となる損傷が発生する可能性があります。
- ▶ 両面に暗いコーティングが施されたゴボは使用しないでください。光源から直接、または他の光学部品から反射した熱を吸収してしまい、耐久性がなくなります。
- ▶ ゴボを扱うときは、清潔なニトリル製クリーンルーム手袋を着用してください。
- ▶ コーティング面や未コーティング面を傷つけないように注意してください。
- ▶ ゴボの向きは非常に重要です。ゴボドライブホイールとゴボホルダーの参照マーク（矢印付き）の位置を確認してください。ゴボホルダーをホイールから取り外すたびに、マークが正確に一致するまでドライブホイールを（必要なら2回）回してください。一度に1つのゴボホルダーだけを取り外すことをおすすめします。ゴボホルダーがゴボホイールから外れている間は、ドライブホイールを回さないようにしてください。これにより、ゴボの向きを正しく保つことができ、サービス中にゴボの向きが変わることでキューの再プログラムやフィクスチャ内でのゴボ位置の調整を避けることができます。

ローテンションゴボホイール 1

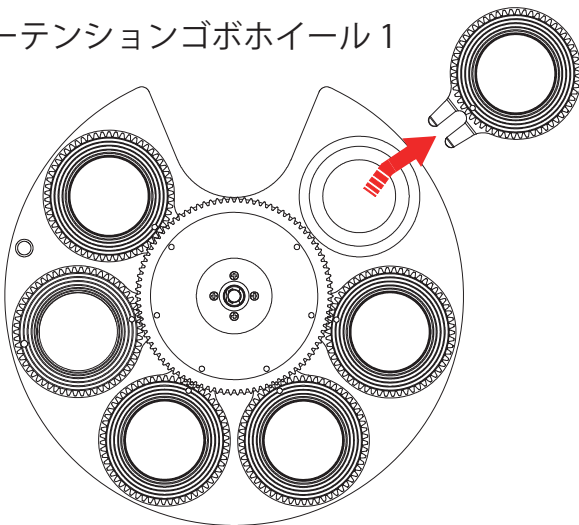


ローテンションゴボホイール 2

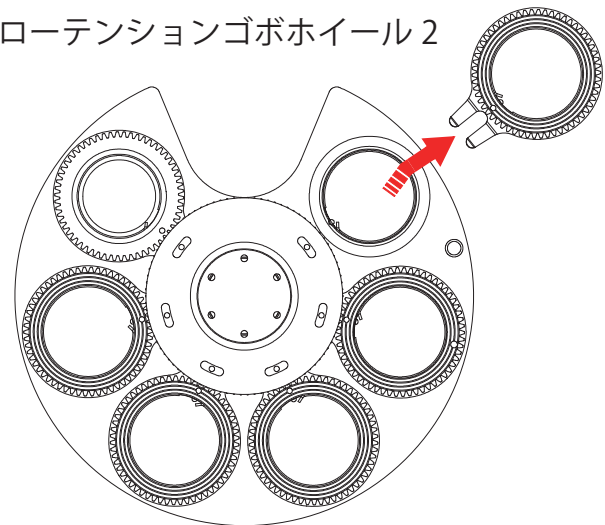


- ▶ ゴボホルダーをゴボホイールから引き出すときに、ゴボホルダーの舌状部分がゴボドライブホイールの凹部にどのように嵌合するかを確認してください。ゴボホルダーを再取り付けする際は、舌状部分がドライブホイールの同じ位置にくるようにする必要があります。

ローテンションゴボホイール 1



ローテンションゴボホイール 2



- ▶ ゴボホルダーとゴボの位置合わせマーク（矢印のある部分）に注目してください。位置合わせマークが隣同士になるようにゴボを取り付けてください。

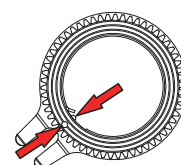
ローテンションゴボホイール 1

のゴボホルダー



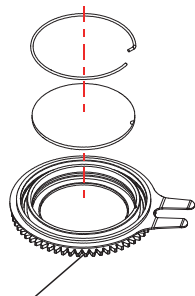
ローテンションゴボホイール 2

のゴボホルダー



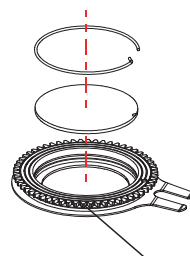
- ▶ 回転ゴボホイール 1 のゴボホルダーの歯が下向き（または回転ゴボホイール 2 のゴボホルダーの歯が上向き）になるようにして、適切なツール（例：プラスチックレバー）でゴボ保持用スプリングを注意して外し、元のゴボを取り外します。

ローテンションゴボホイール1
のゴボホルダー



Teeth side facing downwards

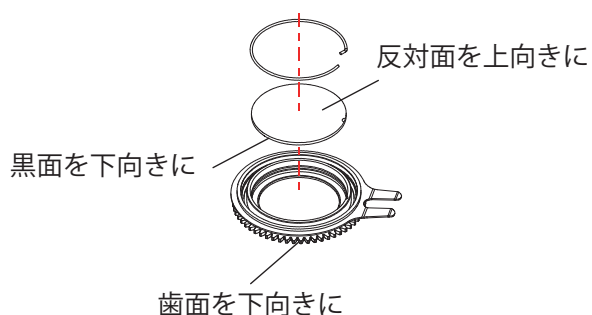
ローテンションゴボホイール2
のゴボホルダー



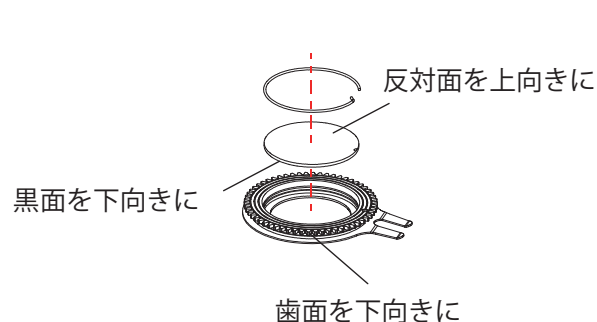
Teeth side facing upwards

- ▶ 新しいゴボを端を持って、ゴボに指紋がつかないように注意しながら、ゴボとゴボホルダーのアライメントマークが正しく向くようにゴボホルダーに挿入し、黒い面（またはテクスチャガラスゴボの場合は平らな面）を下に向けます。ゴボがホルダーにしっかりとハマっているか確認してください。

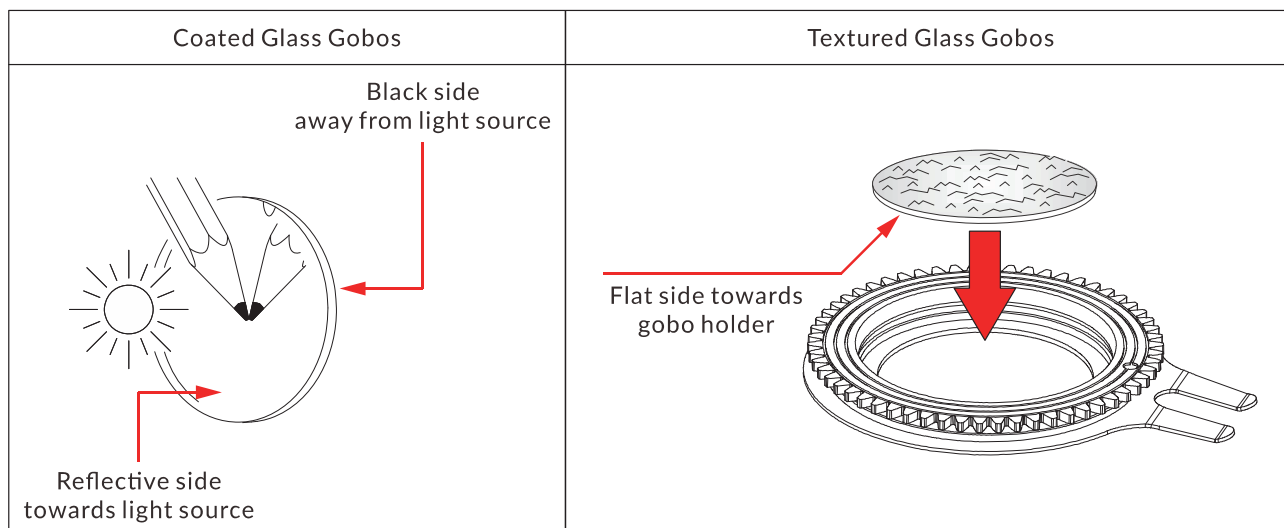
ローテンションゴボホイール1の
ゴボホルダー



ローテンションゴボホイール2の
ゴボホルダー



ゴボを正しい向きで取り付けるように注意してください。反射面（またはテクスチャガラスゴボの凹凸面）を光源の方に向けて、黒い面（またはテクスチャガラスゴボの平らな面）を前レンズの方に向けないと、熱でダメージを受ける可能性があります。



- ▶ リテイニングスプリングがゴボにできるだけ平らに押さえつけられていること、そしてゴボがゴボホルダーにしっかり固定されていることを確認してください。
- ▶ ゴボホルダーを取り付けるときは、ゴボホルダーとゴボ駆動ホイールの基準マークを合わせて、舌（タン）がゴボ駆動ホイールの所定の位置に正しく入るように押し込んでね。取り付け後にゴボホルダーがホイールにしっかり固定されているかも確認してください。

08/操作

8.1 コントローラーメニュー

- コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押してください。
- [ENTER]、[↑ UP]、および [↓ DOWN]ボタンを使用してメニュー構造をナビゲートします。
- メニューオプションを選択したり、選択を確認するには、[ENTER]ボタンを押してください。
- 変更をせずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ってください。

長時間操作がない場合、画面は自動的にロックされ、[MENU]ボタンを長押しすることで解除できます。

主な機能は以下の通りです：

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
DMX Settings	DMX Address	1-469 (44 CH)	(Default=1)	
		1-478 (35 CH)		
		1-481 (32 CH)		
		1-490 (23 CH)		
	DMX Channel Mode	(44) Framing		
		(35) Spot		
		(32) F-Wash		
		(23) Wash		
	No DMX Status	Blackout		
		Hold		
		Manual		
	View DMX Value			
	Connect Option	Auto		
		DMX		
		Art-Net		
		sACN		
	Network	IP Address	Default 1:002.xxx.xxx.xxx	
			Default 2:010.xxx.xxx.xxx	
			Manual:xxx.xxx.xxx.xxx	
		Subnet Mask	xxx.xxx.xxx.xxx	
Art-Net Settings	Net	0-127	(Default=0)	
	Subnet	0-15	(Default=0)	
	Universe	0-15	(Default=0)	
sACN Settings	Universe	1-32000	(Default=1)	
	Priority	0-200	(Default=100)	
Network to DMX	No			
	Yes			
Fixture Settings	Pan Invert	No		
		Yes		
	Tilt Invert	No		
		Yes		
	P/T Feedback	No		
		Yes		
	Pan & Tilt Reset mode	Standard		
		Sequence		
	Focus Compensate	Disable		
		Near (10m)		
Medium (20m)				
Far (30m)				
Dimmer Speed	Fast			

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
	Dimmer Curve	Smooth	
		Linear	
		Square Law	
		Inv SQ Law	
		S Curve	
	Fan Mode	Standard	
		Quiet	
		Theatre	
	Bright Calibration	50-100	(Default=100)
	Blade Mode	Mode 1	
		Mode 2	
	LED Refresh Rate	900Hz	
		1000Hz	
		1100Hz	
		1200Hz	
		1300Hz	
		1400Hz	
		1500Hz	
		2500Hz	
		4000Hz	
		5000Hz	
		6000Hz	
		10KHz	
		15KHz	
		20KHz	
		25KHz	
	Gobo Short Cut	Enable	
		Disable	
	Color Short Cut	Enable	
		Disable	
	CTB Compensate	Enable	
		Disable	
	Sun Protection Mode	Off	
		On	
	Auto Focus	Enable	
		Disable	
Display Settings	Display Invert	No	
		Yes	
	Backlight Intensity	1-10	(Default=10)
	Temperature Unit	° C	
° F			

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
Fixture Test	Auto Test	Single	
		Cycle	
	Manual Test	Clear	No/Yes
		Pan	0-255
		Tilt	0-255
		CRI	0-255
		Cyan	0-255
		Magenta	0-255
		Yellow	0-255
		CTO	0-255
		Color 1	0-255
		Color 2	0-255
		Gobo 1	0-255
		R-Gobo 1	0-255
		Gobo 2	0-255
		R-Gobo 2	0-255
		Animation	0-255
		R-Animation	0-255
		Iris	0-255
		Prism 1	0-255
		R-Prism 1	0-255
		Prism 2	0-255
		R-Prism 2	0-255
		Frost 1	0-255
		Frost 2	0-255
		Zoom	0-255
		Focus	0-255
		Strobe	0-255
		Dimmer	0-255
		Blade	0-255
		Blade DW 1	0-255
		Blade DW 2	0-255
		Blade UP 1	0-255
		Blade UP 2	0-255
Blade LF 1	0-255		
Blade LF 2	0-255		
Blade RG 1	0-255		
Blade RG 2	0-255		
Fixture Information	Fixture Use Hour		
	LED Use Hour	Total LED Hour	
		LED On Hour	

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
		LED Hours Reset	Password=050	
	Humidity		Cur	Max
		Head		
		Base		
	Temperature		Current	Max
		LED's		
	Fan State	B_FAN 1-2		
		A_FAN 1		
		H_FAN 1-11		
	Firmware Version			
	RDM UID			
Error Logs	Fixture Errors			
	Reset Error Log	No		
		Yes	Password=050	
Reset Function	Pan/Tilt Reset	No		
		Yes		
	Effect Reset	No		
		Yes		
	All Reset	No		
		Yes		
Special Function	USB Upgrade	No		
		Yes	DMX	(他の器具モデルのファームウェアアップグレード時に選択)
			NET	
	Send Upgrade	No		
		Yes	DMX	
			NET	
	Firmware Restore	No		
		Yes		
	Factory Settings	No		
		Yes		

DMX Settings

コントロールメニューに入って、DMX Settingsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使って、**DMX Address, DMX Channel Mode, No DMX Status, View DMX Value, ConnectOption, Network, Art Net Settings, sACN Settings** または**Network to DMX**を選択してください。

DMX Address

DMX Addressを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使用してアドレスを選択し、ENTERで選択を確定します。

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
(44) Framing	1-469
(35) Spot	1-478
(32) F-wash	1-481
(23) Wash	1-490

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください

DMX Channel Mode

DMX Channel Mode を選択して、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って (44)Framing、(35)Spot、(32)F-Wash、(23)Wash の間で選択し、ENTER で決定します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

No DMX Status

DMXステータスなし

「No DMX Status」を選択し、ENTER を押します。

UP/DOWN ボタンを使って、次のステータスのいずれかを選択します
 Blackout (DMX 信号が停止した場合、器具がブラックアウトします)
 Hold (信号が戻るまで、デバイスは最後にアクティブだった DMX 値で現在のモードのまま動作を継続します)

Manual (デバイスは「Manual Test」メニューに保存された DMX 値を受け入れます)

ENTER で選択を確認します。

メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

View DMX Value

DMX値を表示

View DMX Valueを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、表示したいDMXチャンネルを選択
します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つて
ください。

Connect Option

接続オプション

Connect optionを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Auto、DMX、Art-Net、またはSACN
を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Network

ネットワーク

Networkを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、IP adress、またはsubnet Maskを
選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Art-Net Settings

Art-Net設定

Art-Net settingを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Net、subnet MaskまたはUniverse
を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

sACN Settings

sACN設定

sACN settingを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Universeまたはpriorityを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Network to DMX

ネットワークからDMX

Network to DMXを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYesを選択し、ENTERで確
定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Fixture Settings

コントロールメニューに入り、**Fixture Settings**を選択し、ENTERを押してくださいUP/DOWNボタンを使って、**Pan Invert,Tilt Invert,P/T Feedback,Pan&Tilt Reset mode,Focus Compensate,Dimmer Speed, Dimmer Curve, Fan Mode,bright Calibration,Blade Mode,LED Refresh Rate,Gobo Short Cut,Color Short Cut,Sun Protection**または**CBT Compensate**を選択します。

Pan Invert

パン反転

Pan Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(pan反転無効)」または「Yes(pan反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Tilt Invert

チルト反転

tilt Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(tilt反転無効)」または「Yes(tilt反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

P/T Feedback

P/T フィードバック

P/T Feedbackを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(P/T Feedback無効)」または「Yes(P/T Feedback有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Pan & Tilt Reset mode

パン&チルトリセットモード

Pan&Tilt Reset Mode を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使用して Standard または Sequence を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Focus Compensate

フォーカス補正

Focus Compensate を選択し、ENTER を押してください。
UP/DOWN ボタンを使って、Disable、Near (10m)、Medium (20m)、または Far (30m) を選択し、ENTER で選択を確定してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Dimmer Speed

ディマースピード

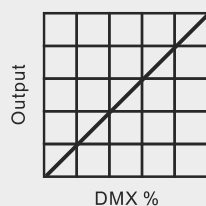
Dimmer Speed を選択し、ENTER を押してください。
UP/DOWN ボタンを使用して **Fast** または **Smooth** を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Dimmer Curve

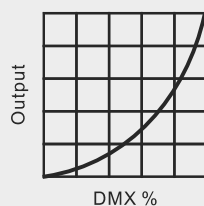
ディマーカーブ

Dimmer Curve を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使用して、**Linear**、**Square Law**、**Inv SQ Law** または **SCurve** を選択し、ENTER で選択を確認します。

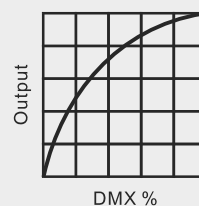
Dimmer Modes



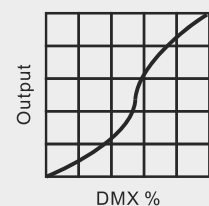
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Fan Mode

ファンモード

Fan Mode を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使用して **Theatre** または **Super Quiet** を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Bright Calibration

明るさの調整

Bright Calibration を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って 50 から 100 の間の値を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade Mode

ブレードモード

Blade Mode を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って Mode1 または Mode2 を選び、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

LED Refresh Rate

LED リフレッシュレート

LED Refresh Rate を選択し、ENTER を押してください。
UP/DOWN ボタンを使用して、**900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10000Hz、15000Hz、20000Hz**、または **25000Hz** を選択し、ENTER で選択を確認してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Gobo Short Cut

ゴボショートカット

Gobo Short Cut を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って **Enable** または **Disable** を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Color Short Cut

カラーショートカット

Color Short Cut を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って **Enable** または **Disable** を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

CTB Compensate

CTB 補正

CTB Compensate を選択し、ENTER を押します。

UP/DOWN ボタンを使って Enable または Disable を選択し、ENTER で選択を確認します。

メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Sun Protection Mode

紫外線保護モード (屋外で器具を使うときは、**'Sun Protection Mode'** を 'On' に設定してください。)

Sun Protection Mode を選択して、ENTER を押してください。

UP/DOWN ボタンで Off (サンプロテクションモードが無効) または On (信号が検出されない場合、装置は光源をオフにし、ヘッドを自動的に水平位置に移動させ、長時間の直射日光による光学部品や内部部品の損傷を防ぎます) を選択し、ENTER で確認してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Auto Focus

オートフォーカス

Auto Focus を選択して、ENTER を押してください。UP/DOWN ボタンで Enable または Disable を選び、ENTER で選択を確認してください。メニューを終了するには、MENU を押すか 30 秒待ってください。

Display Settings

コントロールメニューに入り、**Display Settings** を選択し、ENTER を押してください。

UP/DOWN ボタンを使用して、**Display Invert, Backlight Intensity, Temperature Unit** または **Language** を選択します。

Display Invert

ディスプレイ反転

Display Invert を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使用して「No (表示通常)」または「Yes (表示反転)」を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Backlight Intensity

バックライト強度

Backlight Intensityを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使用して、「1 (暗い)」から「10 (明るい)」の間の値を選択し、ENTERで確定を押します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Temperature Unit

温度単位

Temperature Unitを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して°Cまたは°Fを選択し、選択をENTERで確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Language

言語

Language を選択し、ENTER ボタンを押してください。

English か Chinese か UP/DOWN ボタンで選択し、ENTER で選択できます。

メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Fixture Test

コントローラーメニューに入り、UP/DOWNボタンを使用してAuto TestまたはManual Testを選択します。

Auto Test

オートテスト

Auto Test を選んで、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで Single (デバイスがすぐに単独の自動自己テストを実行します) か Cycle (デバイスがすぐに周期的な自動自己テストを実行します) を選び、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押してください。

Manual Test

マニュアルテスト

Manual Testを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、手動テストを行うチャンネルを選択し、選択をENTERで確認します。UP/DOWNボタンを使用して値を選択し、選択をENTERで確認します。メニューを終了するには、MENUを押します。
(手動テスト後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。テスト値はデバイスの電源がオフになると自動的に保存されます。)

Fixture Information

コントロールメニューに入り、Fixture Informationを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Use Hour, LED Use Hour, Humidity, Temperature, Fan-State, Firmware Version ,RDM UID** または **Error Logs**を選択します。

Fixture Use Hour

器具使用時間

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。操作時間が表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

LED Use Hour

LED 使用時間

LED Use Hour を選択し、**ENTER** ボタンを押してください。
UP/DOWN ボタンを使って「**Total LED Hour(合計時間)**」または「**LED On Hour(現在の点灯時間)**」を選択し、**ENTER** で選択を確認します。

合計または現在のオン時間が表示されます。

UP/DOWN ボタンを使って **LED 時間リセット**を選択し、**ENTER** で選択できます。

パスワード **050** を設定するには **UP/DOWN** ボタンを使って、選択を確認してください

ENTER で。LED の稼働時間がリセットされます。

メニューを終了するには、**MENU** を押すか、**30** 秒待ちます。

Humidity

湿度

Humidityを選択し、ENTERを押してください。
デバイスの湿度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Temperature

温度

Temperatureを選択し、ENTERを押します。
デバイスの温度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Fan State

ファンの状態

Fan Stateを選択し、ENTERを押してください。
ファンの状態が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Firmware Version

ファームウェアバージョン

Firmware Versionを選択し、ENTERを押します。ファームウェアバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

RDM UID

RDM UIDを選択し、ENTERを押します。RDM UIDが表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Error Logs エラーログ

Error Logs を選択し、ENTER を押します。
 UP/DOWN ボタンを使用して Fixture Errors を選択し、ENTER で選択を確認します。エラーリストが表示されます。UP/DOWN ボタンを使用して Reset Error Log を選択し、ENTER で選択を確認します。
 関連するエラーログをリセットする場合は「Yes」を選択してください。何もリセットしない場合は「No」を選択します。ENTER で選択を確認します。「Yes」を選択した場合は、UP/DOWN ボタンを使用してパスワード 050 を設定し、ENTER で選択を確認します。関連するエラーログがリセットされます。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Reset Function

コントロールメニューに入り、Reset Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWN ボタンを使用して、**Pan/Tilt Reset** , **Effect Reset**または **All Reset**を選択します。

Pan/Tilt Reset

パン / チルトリセット

Pan/Tilt Resetを選択し、ENTERを押してください。
 UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行しPan/Tiltをホームポジションにリセットします。)を選択し、ENTERで確定を押します。
 メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Effect Reset

エフェクトリセット

Effect Resetを選択し、ENTERを押してください。
 UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行しEffectをホームポジションにリセットします。)を選択し、ENTERで確定を押します。
 メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

All Reset

すべてリセット

AllResetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行してホームポジションに戻ります。)を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Special Function

コントロールメニューに入り、Special Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**USB Upgrade** , **Send Upgrade**, **Firmware Rsetore**または **Factory Setting**を選択します。

USB Upgrade

USB アップグレード

USB Upgradeを選択し、ENTERを押してください。
アップグレードファイルが表示されます。(詳細はソフトウェアのアップデートのセッションをご覧ください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Send Upgrade

アップグレードを送信

Send Upgrade を選択し ENTER を押してください。
このフィクスチャから他のフィクスチャにアップグレードファイルを送信して、ファームウェアを更新したい場合は、「Yes」を選択します。
次に UP/DOWN ボタンで DMX (DMX 経由でアップグレード送信) か NET (Ethernet 経由でアップグレード送信) を選び、ENTER で確定します。選択すると、このフィクスチャのディスプレイには「Sending Packet, Please Wait...」と表示され、他のフィクスチャのディスプレイには「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。アップデートが完了すると、フィクスチャはリセットを行います(少し時間がかかる場合があります)。何も送信したくない場合は、「No」を選択し、ENTER で確定します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

ファームウェアの復元

Firmware Restore（照明器具のボイスボードを交換した後、交換したボイスボードのソフトウェアバージョンがメインボードのバージョンと一致しない可能性があるため、この機能より、メインボードのソフトウェアすべてのボイスボードに同期できます。

Firmware Rsetoreを選択し、ENTERを押してください。
 照明器具のフォームフェアを復元する場合は、「Yes」を選択しますと画面に「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。更新が完了すると、照明器具はリセットを実行します。（しばらく時間がかかります）
 復元しない場合は、「NO」を選択し、ENTERで確定してください。
 メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Factory Settings

工場設定

Factory Settings を選択し、ENTER を押してください。デバイスを工場出荷時の設定にリセットしたい場合は、Yes を選択してください。何もリセットしたくない場合は、No を選択してください。選択をENTERで確認してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30秒待ってください。

8.2 アップデートの更新

この作業は資格を持つ技術者

だけが行うべきです！ソフトウェアを更新する前に、すべてのメニュー設定を必ず確認してください！ご注意ください、最大 32 台の器具を同時に接続・更新することができます。

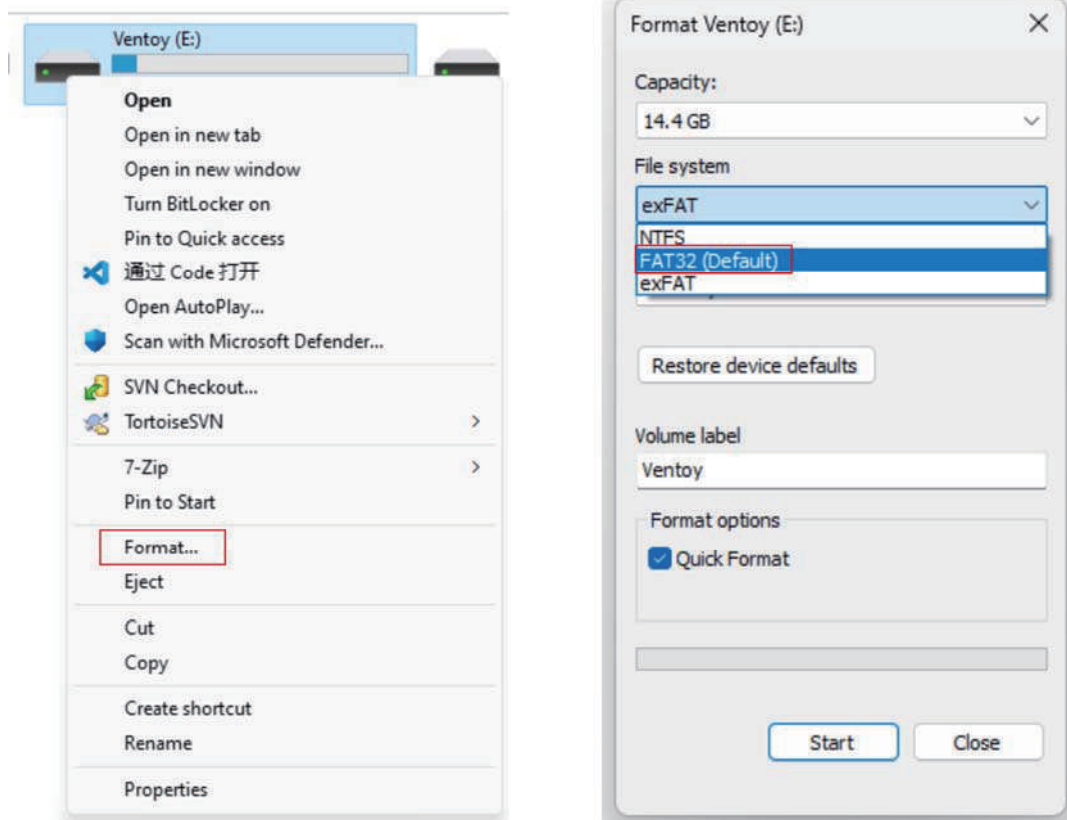
注意 :USB フラッシュドライブを使ってソフトウェアを更新する前に、必ず USB フラッシュドライブが FAT32 ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。

そうでなければ、.yfu ファイルを転送する前に USB フラッシュドライブを FAT32 に再フォーマットする必要があります。なぜなら、器具は FAT32 フォーマットされたドライブに保存されているファイルしか認識しないからです。

Format the USB flash drive:

USBフラッシュドライブをフォーマットする

- ▶ USB フラッシュドライブをコンピュータに接続します。
- ▶ USB フラッシュドライブのディスクを右クリックします。
- ▶ 「フォーマット」をクリックします。
- ▶ 「FAT32」ファイルシステムを選択し、「開始」をクリックします。



ソフトウェアの更新 (この器具について):

1. ACME のウェブサイトからソフトウェア更新ファイルをダウンロードします。
2. ソフトウェアファイルを対応する USB フラッシュドライブにコピーします。
注意：間違ったファイルを機器にアップロードするリスクを避けるため、フラッシュドライブに他のファイルが入っていないことを確認してください。
3. DMX およびイーサネットの接続を切断し、機器の電源を入れます。
4. フラッシュドライブを機器の背面パネルにある FIRMWARE UPGRADE ポートに差し込みます。
5. システムメニュー内の「Special Function」を見つけ、ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューまでスクロールして ENTER を押します。
6. 先ほどダウンロードした 2 つのソフトウェアファイルが表示されます。最初のファイル (V00) をハイライトして ENTER を押します。「Yes」を選択して、2 つの更新プロセスの最初を開始します。「Yes」が選択されると、ディスプレイに「Copying Files, Please Wait...」が表示されます。コピーが完了すると、「Upgrading, Please Wait...」が表示され、進行状況バーも表示されます。

7. 最初の更新が完了した後、器具はリセットを行います (これには時間がかかることがあります)。

8. リセットが完了したら、再度「特殊機能」メニューにスクロールし、ENTER を押します。「USB アップグレード」サブメニューにスクロールして ENTER を押します。

9. 今回は 2 つ目のファイル (Vxx) をハイライトし、ENTER を押します。「はい」を選択して 2 つ目の開始を始める

最終更新プロセス。「はい」を選択すると、画面に「ファイルのコピーをお願いします」と表示されます

待って ...」 またしても。コピーが完了すると、表示には「アップグレード中、お待ちください ...」と表示されます。A

パーセンテージバーも表示されます。

10. 2 回目の更新が完了した後、器具は再びリセットを行います (これには時間がかかる場合があります)

時々もそうです)。

11. USB フラッシュドライブを取り外します。

12. リセットプロセスが完了した後、新しいソフトウェアバージョンを確認して、最新のソフトウェアに更新されました。

ソフトウェアの更新 (他のフィクスチャモデルの場合) :

1. ACME のウェブサイトからソフトウェアアップデートファイルをダウンロードします。

2. ソフトウェアファイルに対応する USB フラッシュドライブにコピーします。

注意 : 間違ったファイルを機器にアップロードするリスクを避けるために、フラッシュドライブには他のファイルを置かないようにしてください。

3. DMX とイーサネットの接続を切り、機器の電源を入れます。

4. アップグレードする機器を、DMX 信号ケーブルまたはイーサネットケーブルを使ってこの機器に接続します。

注意 : DMX ケーブル接続の場合は、信号ソースとして「DMX」を選択してください。イーサネットケーブル接続の場合は、「NET」を信号ソースとして選択してください。

5. USB フラッシュドライブを機器の背面パネルにある FIRMWARE UPGRADE ポートに差し込みます。

6. システムメニュー内の「Special Function」を見つけて ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューにスクロールして ENTER を押します。

7. 2 つのソフトウェアファイルは先ほどダウンロードしたものとして表示されます。最初のファイル (V00) をハイライトし、ENTER を押してください。「Yes」を選択し、信号源を指定する DMX (DMX 経由でアップグレードを送信) または NET (イーサネット経由でアップグレードを送信) で、2 つの更新プロセスのうち最初の 1 つを開始します。選択すると、この器具の表示には「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピー完了後、この器具の表示には「Sending Packet, Please Wait...」と表示されます。その他の備品表示には「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。

8. 最初の更新が完了した後、器具はリセットを行います (これには時間がかかることがあります)

時間)。

9. リセットが完了したら、再度「特殊機能」メニューにスクロールし、ENTER ボタンを押します。「USB アップグレード」サブメニューにスクロールして ENTER を押します。

10. 今度は 2 つ目のファイル (Vxx) をハイライトし、ENTER を押します。「はい」を選択し、その後に指定します

信号源を再び切り替え、2 回目で最後の更新プロセスを開始します。一度選ばれたら、この器具の表示には「ファイルのコピー中、お待ちください ...」と表示されます。またしても。コピーが完了した後、

この照明器具の表示には「送信パケット、お待ちください ...」と表示されます。一方、他の備品には「アップグレード中、お待ちください ...」と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。

11. 2 回目の更新が完了した後、照明器具は再びリセットを行います (これには時間がかかることがあります)

時々もそうです)。

12. USB フラッシュドライブを取り外します。

13. リセット完了後、新しいソフトウェアバージョンを確認して、最新のソフトウェアに更新されました。

RDM機能:デバイスの特定のメニューや機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます。

異なるコマンドに対して、パラメータIDは以下のように実装されています:

標準 RDM パラメータ ID

PID	Parameter IDs	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
0x0001	DISC_UNIQUE_BRANCH	√		
0x0002	DISC_MUTE	√		
0x0003	DISC_UN_MUTE	√		
0x0050	SUPPORTED_PARAMETERS			√
0x0051	PARAMETER_DESCRIPTION			√
0x0060	DEVICE_INFO			√
0x0080	DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			√
0x0081	MANUFACTURER_LABEL			√
0x0082	DEVICE_LABEL		√	√
0x0090	FACTORY_DEFAULTS		√	√
0x00C0	SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
0x00C1	BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			√
0x00C2	BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			√

0x00E0	DMX_PERSONALITY		√	√
0x00E1	DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			√
0x00F0	DMX_START_ADDRESS		√	√
0x0120	SLOT_INFO			√
0x0121	SLOT_DESCRIPTION			√
0x0200	SENSOR_DEFINITION			√
0x0201	SENSOR_VALUE			√
0x0343	CURVE		√	√
0x0344	CURVE_DESCRIPTION			√
0x0400	DEVICE_HOURS			√
0x0401	LAMP_HOURS			√
0x0600	PAN_INVERT		√	√
0x0601	TILT_INVERT		√	√
0x1000	IDENTIFY_DEVICE		√	√
0x1001	RESET_DEVICE		√	√

√-Command implemented for the respective parameter ID
 該当するパラメーターIDに対してコマンドが実装されました

Manufacturer-specific RDM Parameter IDs

PID	Parameter IDs	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'	Note
0xA004	DMX_STATUS		√	√	0:Blackout 1:Hold 2:Manual
0xA008	DIMMER_SPEED		√	√	0:Fast 1:Smooth
0xA010	FAN_MODE		√	√	0:Standard 1:Quiet
0xA018	ERROR_LOG			√	
0xA020	OFFSET		√	√	
0xA021	PAN_TILT_FEEDBACK		√	√	0:No 1:Yes
0xA025	DIMMER_CURVE		√	√	1:Linear 2:Square Law 3:Inv SQ Law 4:S Curve
0xA026	DIMMER_FREQUENCY		√	√	1:900Hz 2:1000Hz 3:1100Hz 4:1200Hz 5:1300Hz 6:1400Hz 7:1500Hz 8:2500Hz 9:4000Hz 10:5000Hz 11:6000Hz 12:10KHz

					13:15KHz 14:20KHz 15:25KHz
0xA029	SUN_PROTECTION_MODE		√	√	

√-Command implemented for the respective parameter ID

該当するパラメータIDに対してコマンドが実装されました

8.3 ホームポジションの調整

コントロールメニューにアクセスするには、[MENU] ボタンを押します。
 オフセットメニューにアクセスするには、[ENTER] ボタンを長押しします。
 [ENTER]、[↑ UP]、[↓ DOWN] ボタンを使用してオフセットメニューをナビゲートします。
 メニューオプションを選択するか選択を確認するには、[ENTER] ボタンを押します。
 変更せずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30秒待ちます。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency(Hz)	1072~1327
Dimming Start	0~9999
Dim 1 Offset	-128~127
.....
Dim 10 Offset	-128~127
Pan	-128~127
Tilt	-128~127
Cyan	-128~127
Magenta	-128~127
Yellow	-128~127
Cto	-128~127
Color 1	-128~127
Color 2	-128~127
Gobo 1	-128~127
R-Gobo 1	-128~127
Gobo 2	-128~127
R-Gobo 2	-128~127
Animation	-128~127

R-Animation	-128~127
Iris	0~255
Prism 1	-128~127
R-Prism 1	-128~127
Prism 2	-128~127
R-Prism 2	-128~127
Frost 1	-128~127
Frost 2	-128~127
Zoom	-128~127
Focus	-128~127
Blade	-128~127
Blade DW 1	-128~127
Blade DW 2	-128~127
Blade UP 1	-128~127
Blade UP 2	-128~127
Blade LF 1	-128~127
Blade LF 2	-128~127
Blade RG 1	-128~127
Blade RG 2	-128~127

Frequency(Hz)

Frequency(Hz) を選択し、ENTER を押します。値を選択するには UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10KHz	9872~10127
15KHz	14872~15127
20KHz	19872~20127
25KHz	24872~25127

Dimming Start

Dimming Start を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って 0 から 9999 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Dim 1 Offset

Dim 1 Offset を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

.....

Dim 9 Offset

Dim 9 Offset を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Pan

Pan を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Tilt

Tilt を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Cyan

Cyan を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Magenta

Magenta を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Yellow

Yellow を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Cto

Cto を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Color 1

Color 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Color 2

Color 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Gobo 1

Gobo 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Gobo 1

R-Gobo 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Gobo 2

Gobo 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Gobo 2

R-Gobo 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Animation

Animation を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Animation

R-Animation を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Iris

Iris を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って 0 から 255 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Prism 1

Prism 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Prism 1

R-Prism 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Prism 2

Prism 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Prism 2

R-Prism 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frost 1

Frost 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frost 2

Frost 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Zoom

Zoom を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Focus

Focus を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade

Blade を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade DW 1

Blade DW 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade DW 2

Blade DW 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade UP 1

Blade UP 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade UP 2

Blade UP 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade LF 1

Blade LF 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade LF 2

Blade LF 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade RG 1

Blade RG 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade RG 2

Blade RG 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

9.1 アドレス設定

すべての器具は、DMXコントローラーで操作する際にDMXスタートアドレスを設定する必要があります。これにより、正しい器具が正しい制御信号に応答することが保証されます。不正確な設定を行うと、照明コントローラーからの予測不可能な応答が生じる可能性があります。すべての器具または特定の器具のグループに同じスタートアドレスを設定することも、各個別の器具に異なるアドレスを設定することも可能です。すべての器具を同じDMXアドレスに設定すると、すべての器具が同じように反応します。この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべての器具に同時に影響を与えることに注意してください。

各フィクスチャを異なるDMXアドレスに設定すると、それぞれのユニットは設定したチャンネル番号から「受信」します。これは、各フィクスチャのDMXチャンネルの数に基づいています。つまり、1つのチャンネルの設定を変更しても、選択されたフィクスチャにのみ影響を与えます。

例えば、最初のフィクスチャが44チャンネルのDMXモードに設定され、開始DMXアドレスが1の場合、DMXチェーンの次のフィクスチャはDMXアドレスを45に設定する必要があります。最初のフィクスチャが最初の44DMXチャンネルをすべて使用するため、次に利用可能なチャンネルは45になります ($44+1=45 >> 45$)。詳細については、下の表を参照してください。

Channel Mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
44 channels	1	45	89	133
35 channels	1	36	69	106
32 channels	1	33	65	97
23 channels	1	24	47	70

9.2 DMXプロトコル

Valid from firmware version: V1.6

CHANNEL				VALUE	FUNCTION
44CH	32CH	35CH	23CH		
1	1	1	1	000-255	PAN 0°→540°
2	2	2	2	000-255	PAN FINE
3	3	3	3	000-255	TILT 0°→270°
4	4	4	4	000-255	TILT FINE
5	5	5	5	000-254	PAN/TILT SPEED Fast to Slow
6	6	6	6	000-007 008-255	CRI Close Open
7	7	7	7	000-255	CYAN 0%→100%
8	8	8	8	000-255	MAGENTA 0%→100%
9	9	9	9	000-255	YELLOW 0%→100%
10	10	10	10	000-255	CTO 0%→100%
11	11	11	11	000-007 008-018 019-029 030-040 041-051 052-063 064-068 069-073 074-078 079-083 084-088 089-093 094-098 099-103 104-108 109-113 114-118 119-123 124-127	COLOR WHEEL 1 Open Color 1 Color 2 Color 3 Color 4 Color 5 Open Open + Color 1 Color 1 Color 1 + Color 2 Color 2 Color 2 + Color 3 Color 3 Color 3 + Color 4 Color 4 Color 4 + Color 5 Color 5 Color 5 + Open Open

				128-189 190-193 194-255	Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
12	12	12	12	000-007 008-021 022-035 036-048 049-063 064-069 070-075 076-081 082-087 088-093 094-099 100-105 106-111 112-117 118-123 124-127 128-189 190-193 194-255	COLOR WHEEL 2 Open CTB Color 1 Color 2 Reserved Open Open + CTB CTB CTB + Color 1 Color 1 Color 1 + Color 2 Color 2 Color 2 + CRI CRI CRI + Open Open Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
13		13		000-007 008-016 017-025 026-034 035-043 044-052 053-063 064-073 074-083 084-093 094-103 104-113 114-127 128-189 190-193 194-255	GOBO WHEEL 1 Open Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
14		14		000-127 128-189 190-193 194-255	R-GOBO WHEEL 1 Index 0°→360° Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
15		15		000-255	R-GOBO WHEEL 1 FINE 0%→100%

16		16		000-007 008-016 017-025 026-034 035-043 044-052 053-063 064-073 074-083 084-093 094-103 104-113 114-127 128-189 190-193 194-255	GOBO WHEEL 2 Open Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
17		17		000-127 128-189 190-193 194-255	R-GOBO WHEEL 2 Index 0°→360° Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
18		18		000-255	R-GOBO WHEEL 2 FINE 0%→100%
19		19		000-007 008-129 130-133 134-255	ANIMATION Open Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
20		20		000-007 008-129 130-133 134-255	R-ANIMATION Open Fast to Slow Stop Slow to Fast
21	13	21	13	000-255	IRIS 100%→0%
22		22		000-007 008-255	PRISM 1 (4-facet circular prism) Close Open
23		23		000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM 1 Index 0°→360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Counter-Clockwise Rotation, Slow to Fast
24		24		000-007	PRISM 2 (4-facet linear prism) Close

				008-255	Open
25		25		000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM 2 Index 0°→360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Counter-Clockwise Rotation, Slow to Fast
26	14	26	14	000-255	FROST 1 (Soft) 0%→100%
27	15	27	15	000-255	FROST 2 (Heavy) 0%→100%
28	16	28	16	000-255	ZOOM Wide→Narrow
29	17	29	17	000-255	ZOOM FINE
30	18	30	18	000-255	FOCUS 0%→100%
31	19	31	19	000-255	FOCUS FINE
32	20	32	20	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	STROBE Close Open Strobe from Slow to Fast Open Fast Open Slow Close from Slow to Fast Open Slow Open Fast Close from Slow to Fast Open Random Strobe from Slow to Fast Open
33	21	33	21	000-255	DIMMER 0%→100%
34	22	34	22	000-255	DIMMER FINE
35	23			000-255	BLADE 0°→180°
36	24			000-255	BLADE DW 1 0%→100%
37	25			000-255	BLADE DW 2 0%→100%
38	26			000-255	BLADE UP 1 0%→100%
39	27			000-255	BLADE UP 2 0%→100%
40	28			000-255	BLADE LF 1 0%→100%
41	29			000-255	BLADE LF 2 0%→100%

42	30			000-255	BLADE RG 1 0%→100%
43	31			000-255	BLADE RG 2 0%→100%
					FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.)
				000-009	Null
				010-019	Blade Mode: Mode 1 (Not available on 35ch & 23ch)
				020-029	Blade Mode: Mode 2 (Not available on 35ch & 23ch)
				030-039	Dimmer Curve Square Law
				040-049	Dimmer Curve Inv Square Law
				050-059	Dimmer Curve Linear
				060-069	Dimmer Curve S
				070-079	Fan Mode: Standard
				080-089	Fan Mode: Quiet
				090-099	Fan Mode: Theatre
				100-109	LED Frequency Setting Enable
				110-119	LED Frequency Setting Disable
				120-122	Null
				123	900Hz
				124	1000Hz
				125	1100Hz
				126	1200Hz
				127	1300Hz
44	32	35	23	128	1400Hz
				129	1500Hz
				130	2500Hz
				131	4000Hz
				132	5000Hz
				133	6000Hz
				134	10KHz
				135	15KHz
				136	20KHz
				137	25KHz
				138-139	Null
				140-149	Reset Pan/Tilt
				150-159	Reset Effect
				160-169	Focus Compensate: Disable
				170-179	Focus Compensate: Near (10m)
				180-189	Focus Compensate: Medium (20m)
				190-199	Focus Compensate: Far (30m)
				200-209	Reset all
				210-219	Dimmer Speed Fast
				220-229	Dimmer Speed Smooth
				230-231	Gobo Short Cut: Enable
				232-233	Gobo Short Cut: Disable

				234-235	Color Short Cut: Enable
				236-237	Color Short Cut: Disable
				238-239	CTB Compensate: Enable
				240-241	CTB Compensate: Disable
				242-243	Sun Protection Mode: On
				244-245	Sun Protection Mode: Off
				246-255	Null

10/エラー情報

器具が故障したとき、エラーコードが表示に連続して表示され、器具が修理されるまで消えません。

CPU-B/C/D/E/F/G Error

CPU-B/C/D/E/F/Gエラー

PCB基板上の485（DATA）端子が正しく取り付けられているか、または切断されていないか確認してください。PCB基板上の関連する485（DATA）信号回路が損傷していないか確認してください。

Pan Reset Error

パンリセットエラー

磁石が取り付けられているパンの位置が外れていないか、または破損していないか確認してください。

パンの動作範囲に障害物がないか確認してください。

パンのホール素子が破損していないか確認してください。

パンのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

パンのモーターが破損していないか確認してください。

パン上のモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Pan Encode Error

パンエンコードエラー

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。パンのエンコーダーと基板を接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

Pan Encode No Find

パンエンコードが見つかりません

パン上のエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

Pan Encode Disable

パンエンコード無効

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Tilt Reset Error

チルトリセットエラー

マグネットが取り付けられているチルトの位置が外れていないか、破損していないか確認してください。

チルトの動作範囲に障害物がないか確認してください。

チルト上のホール素子が損傷していないか確認してください。

チルト上のホール素子とPCB基板を接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

チルトのモーターが損傷していないか確認してください。

チルトのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Tilt Encode Error

チルトエンコードエラー

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。チルトのエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良や断線していないか確認してください。

Tilt Encode No Find

チルトエンコードが見つかりません

チルトのエンコーダーとPCB基板を接続しているリードが、接触不良か断線していないか確認してください。

Tilt Encode Disable

チルトエンコード無効

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Cyan Reset Error

シアンリセットエラー

シアンカラーホイールに取り付けられている磁石の位置が外れているか、損傷していないかを確認してください。

シアンカラーホイールの操作範囲に障害物がないかを確認してください。シアンカラーホイールのホール素子が損傷していないかを確認してください。シアンカラーホイールのホール素子と PCB ボードをつなぐリードが接触不良または断線していないかを確認してください。

シアンカラーホイールのモーターが損傷していないかを確認してください。シアンカラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないかを確認してください。

Magenta Reset Error

マゼンタリセットエラー

マゼンタカラーホイールに取り付けられている磁石の位置が外れているか、損傷していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールの操作範囲に障害物がないかを確認してください。マゼンタカラーホイールのホール素子が損傷していないかを確認してください。マゼンタカラーホイールのホール素子と PCB ボードをつなぐリードが接触不良または断線していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールのモーターが損傷していないかを確認してください。マゼンタカラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないかを確認してください。

Yellow Reset Error

イエローリセットエラー

黄色のカラーホイールに取り付けられている磁石の位置が外れていないか、または損傷していないか確認してください。

黄色のカラーホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

黄色のカラーホイールのホール素子が損傷していないか確認してください。

黄色のカラーホイールのホール素子と PCB 基板を接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

黄色のカラーホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

黄色のカラーホイールのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

CTO Reset Error

CTOリセットエラー

磁石が取り付けられているCTOの位置がずれていないか、または損傷していないか確認してください。

CTOの操作範囲に障害物がないか確認してください。

CTOのホール素子が損傷していないか確認してください。

CTOのホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

CTOのモーターが損傷していないか確認してください。

CTO上のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Color 1/2 Reset Error

カラー1/2リセットエラー

マグネットが取り付けられているカラーホイール 1/2 の位置が外れている、または損傷していないか確認してください。

カラーホイール 1/2 の作動範囲に障害物がないか確認してください。

カラーホイール 1/2 のホール素子が損傷していないか確認してください。カラーホイール 1/2 のホール素子と PCB 基板を接続するリードが接触不良または断線していないか確認してください。

カラーホイール 1/2 のモーターが損傷していないか確認してください。カラーホイール 1/2 のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Gobo 1/2 Reset Error

ゴボ1/2リセットエラー

マグネットが取り付けられているゴボホイール 1/2 の位置が外れている、または損傷していないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 の作動範囲に障害物がないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のホール素子が損傷していないか確認してください。ゴボホイール 1/2 のホール素子と PCB 基板を接続するリードが接触不良または断線していないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のモーターが損傷していないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Gobo 1/2 Reset Error

R-ゴボ1/2リセットエラー

ゴボホイール 1/2 のマグネットが取り付けられている位置が外れていないか、壊れていないかを確認してください。

ゴボホイール 1/2 の動作範囲に障害物がないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のホール素子が壊れていないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のホール素子と PCB ボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のモーターが壊れていないか確認してください。

ゴボホイール 1/2 のモータードライブ基板の関連回路が壊れていないか確認してください。

Animation Reset Error

アニメーションリセットエラー

マグネットが取り付けられているアニメーションホイールの位置が外れていないか、破損していないかを確認してください。アニメーションホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

アニメーションホイールのホール素子が破損していないか確認してください。アニメーションホイールのホール素子と PCB 基板を接続しているリード線が接触不良になっていないか確認してください。

アニメーションホイールのモーターが破損していないか確認してください。アニメーションホイールのモータードライブボードの関連回路が破損していないか確認してください。

Prism 1/2 Reset Error

プリズム1/2リセットエラー

プリズム1/2の磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズム1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズム1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Prism 1/2 Reset Error

R-プリズム1/2ホイールリセットエラー

プリズム1/2の磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズム1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズム1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Focus Reset Error

フォーカスリセットエラー

マグネットが取り付けられている位置のフォーカスが外れていないか、破損していないか確認してください。

フォーカスの作動範囲に障害物がないか確認してください。

フォーカス上のホール素子が破損していないか確認してください。

フォーカス上のホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

フォーカスのモーターが破損していないか確認してください。

フォーカスのモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Zoom Reset Error

ズームリセットエラー

ズームに取り付けられた磁石の位置が外れていないか、損傷していないか確認してください。

ズームの動作範囲に障害物がないか確認してください。

ズーム上のホール素子が損傷していないか確認してください。

ズーム上のホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ズームのモーターが損傷していないか確認してください。

ズームのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Arm Fan 1 Start Err

アームファン1起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。

ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Blade Reset Error

ブレードリセットエラー

ブレードに取り付けられた磁石の位置がずれていないか、損傷していないか確認してください。

ブレードの作動範囲に障害物がないか確認してください。

ブレードのホール素子が損傷していないか確認してください。

ブレードのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ブレードのモーターが損傷していないか確認してください。

ブレードのモーター駆動基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Base Fan 1/2 Start Err

ベースファン1/2起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Head Fan 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11 Start Err

ヘッドファン1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11 起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Led Temp. Error

LED温度エラー

温度検出基板が正常かどうか確認してください。温度検出基板の部品が損傷していないか確認してください。温度検出基板のリードが所定の位置に取り付けられているか、または断線していないか確認してください。

LED Timeout Use
LED タイムアウト使用

LED Too Hot Off
LED 高温 オフ

器具の温度が86℃に達すると、器具を保護するために自動的に電源が切れます。

Head Humi. Too High
ヘッド湿度が高すぎると

器具のハウジングを分解して除湿します。

Base Humi. Too High
ベース湿度が高すぎると

器具のハウジングを分解して除湿します。

Head Humidity Error

ヘッド湿度エラー

湿度センサーが故障していないか確認してください。湿度センサーを接続しているリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

Base Humidity Error

ベース湿度エラー

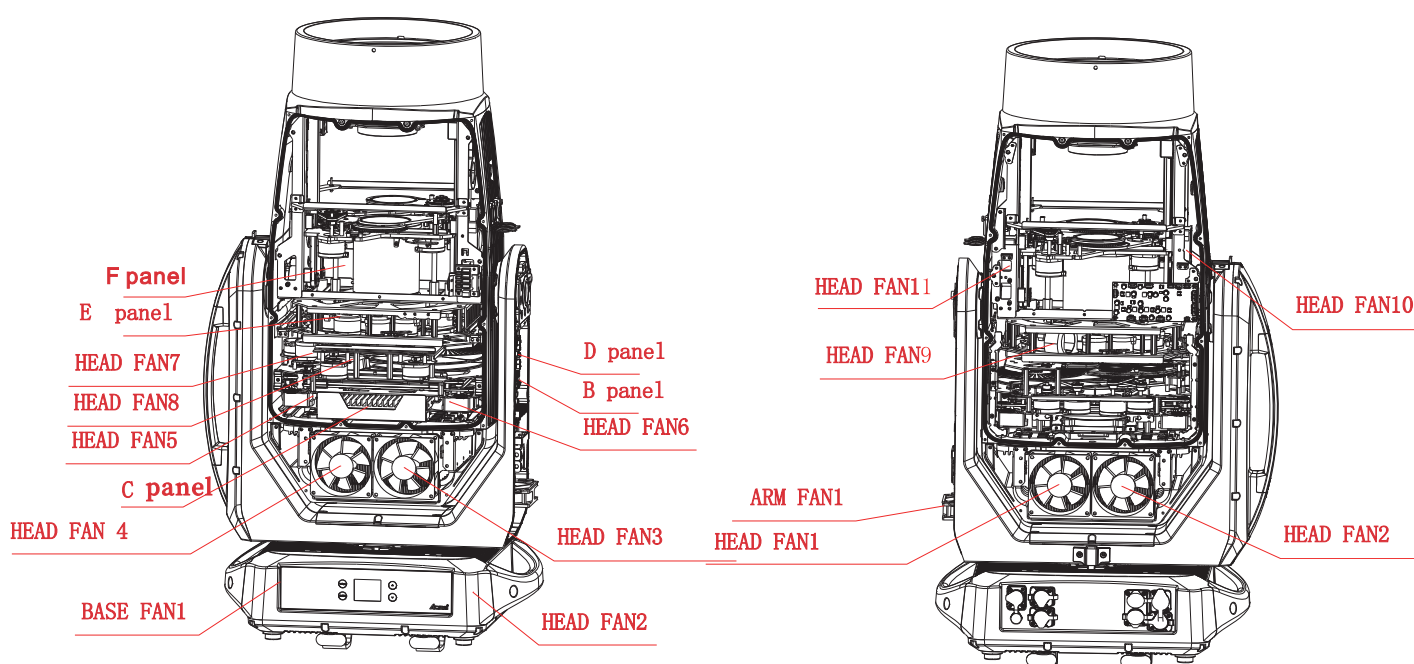
湿度センサーが故障していないか確認してください。湿度センサーを接続しているリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

Memory Error

メモリエラー

メモリICが繰り返しエラーを報告する場合は、マザーボードを交換してください。

冷却ファンの位置



Cooling Fans	Part Number	V	W	Position
Base Fan 1	3014001264	DC 24V	4.8W	A_FAN1
Base Fan 2				A_FAN2
Arm Fan 1	3014001426	DC 24V	8.4W	B_FAN1
Head Fan 1	3014001399	DC 24V	12.5W	F_FAN4
Head Fan 2				F_FAN3
Head Fan 3				F_FAN1
Head Fan 4				F_FAN2
Head Fan 5	3014001256	DC 24V	4.8W	C_FAN2
Head Fan 6				C_FAN3
Head Fan 7	3014001300	DC 24V	2.9W	C_FAN1
Head Fan 8				C_FAN4
Head Fan 9	3014001304	DC 24V	4.8W	E_FAN1
Head Fan 10	3014001441	DC 24V	3.1W	F_FAN5
Head Fan 11				B_FAN2
Head Fan 12	3014001300	DC 24V	2.9W	F_FAN6

11/トラブルシューティング

問題	考える原因	対策
器具が反応しないか、オフになっている	器具に電源が供給されていません。	電源がオンになっていて、ケーブルが差し込まれていることを確認してください。
	PSU から出力がありません。	PSU を交換してください。
照明器具が突然消えた	電源が切れました。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください
光の出力が断続的に途切れた	器具が熱すぎます。	器具に保存されているエラーメッセージを確認してください。 器具を冷やしてください。 器具を清掃してください。 周囲温度を下げてください。
器具が突然応答しなくなった	DMX ケーブルが切断していません。	DMXケーブルを点検してください。
器具が不規則または異常に動作した	DMX アドレスまたは DMX モードが正しくありません。	正しい DMX アドレスまたはモードを調べて入力してください。
	DMX リンクが終端されていません。	DMX リンクの端に XLR 120 オーム DMX 終端を取り付けてください。
	データリンクが不良です。	不良なケーブルや接続を交換または修理してください。
	器具の 1 つに欠陥があり、リンク上のデータ伝送を妨げています。	破損した器具を追跡して隔離します。 資格のある技術者に器具の修理を依頼してください。
パン/チルトがガタついた	パンチルトロックは解除されません。	パン/チルトのロックを解除してください
	障害物がパン/チルトのクリアランス内にあります。	パン/チルトの自由な動作を妨げる障害物がないか点検し、取り除いてください。
	ホール素子が故障しています。	ホール素子を交換してください。
	磁気の耐久制が落ちています。	磁気を交換してください。

定期的な清掃は、器具の寿命と性能にとって非常に重要です。ほこり、汚れ、煙の粒子、霧の液体の残留物などの蓄積は、器具の光の出力と冷却を劣化させます。照明器具の清掃スケジュールは、運用環境に応じて大きく異なります。そのため、器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。頻繁な清掃が必要になる可能性のある環境要因には以下が含まれます：

- 煙や霧の機械の使用。
- 高い風量（たとえば、空調のベントの近くで）。
- 空気中のほこり（舞台効果、建物の構造および設備、または屋外イベントでの自然環境などから）。

これらの要因の一つ以上が存在する場合、運用開始から最初の数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。定期的に再確認してください。この手順により、ご自身の具体的な状況における清掃要件を評価することができます。器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- 清潔で乾燥した明るい場所で作業してください。
- 優しい力で丁寧に使用してください。水と中性洗剤の溶液で湿らせた柔らかい無繊維の布を推奨します。決してアルコール、溶剤、または研磨剤を使用しないでください！光学部品の清掃には注意を払ってください：表面は脆弱で簡単に傷がつきます。

13/承認及び認証

この製品はテストされ、以下の基準に適合していることが確認されました。

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)
- 2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)
- cETLus Approved (Control #5000057)
- UK SI 2016 No. 1091: Electromagnetic Compatibility Regulations 2016
- UK SI 2016 No. 1101: The Electric Equipment (Safety) Regulations 2016



この文書に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。最新の情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。



www.acmelighting.com